

目次

- 1 * 街角ウォッチング
- 2 * お施主さま喜びの声
ベスト10
- 3 * 現場の珍事件
- 4 * マジックショー
& レッスン
* 松下幸之助の
名言より



自転車レース

皆さんは毎年7月に行われる世界最大の自転車レース「ツール・ド・フランス」ってご存知ですか？簡単に言うと 200名近い超一流の選手達がフランスやその近隣の国々を舞台に、毎日 200km以上のコースを走り、それを3週間のトータルで争うレースです。ヨーロッパのおとぎの国のような街並み、自然豊かな森やピレネー等の山岳を駆け抜けていきます。そして最後にはシャンゼリゼ通りをパレードのように誇らしく帰ってきます。そのレースが今年 100周年と言うことで例年以上の盛り上がりになっています。日本では深夜の放送なので私はこの時期はいつも睡眠不足なのですが、今年も選手達からパワーをもらって仕事に励みます。



街角ウォッチング

地震編



このところ日本中いえ世界中で地震や余震の発生が収まりません。まだ東日本大震災の復興も終わっていないというのにどうした事でしょう？私達人間はこのような自然現象に対して、残念ながら今のところ全くと言っていい程無力です。しかし過去の出来事を記録に残したり、災害に備える事は出来るはずで、幸い私達が住む福井では、ここ最近は大きな地震はありませんが、昭和23年に起きた福井大震災を見聞きしている人も多いはずで、



丸岡町末政に立つ「福井大震災の石碑」

その福井大震災の震源地を示す記念の石碑が、我が丸岡町末政にある事をご存知ですか？時々観光バスが止まって、ガイドさんが説明する程の観光スポットなんです。そこにはこう刻まれています。『福井大地震 震源地』『震央 東経136度16.82分北緯36度8.00分』『発信時刻昭和23年6月28日16時13分25秒』『震度7激震 震源の深さ 33.03 km』『昭和58年6月丸岡町教育委員会 資料日本学術会調査報告書末政壮年会』私達にとって、福井大震災はもっとも身近な地震で、昔から年配のお客さんや大工さんなどから「こころ辺の家は全部ペチャンコになってもうたんや」とか、「家がつぶれた時は土壁の土ぼこりがもの凄く舞い上がったんや」とか聞いてるだけで怖くなったものです。このように過去の出来事を教訓として、後世に伝えていきたいものです。また互いに助け合い、備えるという意味では、避難訓練等の積極的な参加も大事な事ではないでしょうか？自分の地域の避難場所、

順路を確認し、地震体験、炊き出し、AEDや消火器の使い方等も体験して万一の時に備えたいものです。ちょうど坂井市の今年の避難訓練は丸岡町各地で行われる予定で、私達の高松東部地区でも9月1日に区長会を中心に行われるそうです。地域の方は是非参加しましょう。それから住宅の耐震診断や耐震工事には、県や市の補助制度があります。詳しくは当社または市役所までお問い合わせ下さい。最後に、当社としましても、地震や災害に負けない丈夫な家づくりを念頭に今後共、頑張っていきたいと思っております。

